

 KOIZUMI コイズミ照明器具用部品

施工説明書

型 番 AEE690139・AEE690140

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。
 禁止	製品に直接断熱材をかぶせた施工はできません。 →火災・感電の原因になります。 断熱材を使用される場合は、必ず金属ボックスを使用してください。
	説明書に記載された適合負荷、最大負荷容量以下でご使用ください。照明器具以外の負荷は使用できません。 →火災・感電の原因になります。
 厳守	適合負荷切替スイッチは負荷に合わせて、正しく設定してください。 →調光が出来ない負荷を調光設定で使用された場合、器具の故障や火災の原因になります。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され、火災・落下によるけがの原因になります。
	ランプ交換の際は、壁スイッチもしくはブレーカによって機械的に電源を切ってください。 →メモリーライトコントローラのON/OFFスイッチで消灯状態にしても電源は切れていません。ランプ交換の際に感電する恐れがあります。
 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。
 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。
 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。

■仕様

型番	AEE690139・AEE690140		
定格電圧	100V		
周波数	50/60Hz共用		
回路数	3回路		
メモリシーン	3シーン		
おやすみ機能	おやすみタイマー おやすみタイマーに調光対応負荷を1つ以上設定することで、おやすみ機能開始から徐々に調光します。 おめざめタイマーに設定された負荷とON/OFF対応負荷は、おやすみ機能開始時に消灯します。		
	おやすみタイマー設定	10分・30分・60分	選択可能
	タイマー機能終了の出力	0%・10%	選択可能
おめざめ機能	OFFタイマー おやすみタイマーに調光対応負荷を設定していない場合は、タイマー設定時間経過後、照明を全消灯します。		
	おめざめタイマー おめざめタイマーに調光対応負荷を1つ以上設定することで、おめざめ時刻の30分前から徐々に明るくなります。 おやすみタイマーに設定された負荷とON/OFF対応負荷は、おめざめ機能開始時に消灯し、おめざめ時刻に点灯します。		
	タイマー機能終了後の出力	100%	
	ONタイマー おめざめタイマーに調光対応負荷を設定していない場合は、タイマー設定時刻経過後、100%点灯します。		
最大負荷容量(断熱施工なし)	360VA/回路以下 3回路合計 720VA以下		
最大負荷容量(断熱施工あり)	360VA/回路以下 3回路合計 480VA以下		
適合別売リモコン	AEE690141		
適合スイッチボックス	3個用スイッチボックス深形(カバー付) JIS C 8340		

■適合負荷

適合負荷の設定	適合光源		対応負荷
ON/OFF対応	白熱灯器具	白熱電球	360Wまで
		ローボルトハロゲン	75～300W
	蛍光灯器具	FHC	66～114W
		FHF	45W高出力×2灯用 4台まで 45W高出力×1灯用 6台まで
		FRT	500～1500 7灯まで
		電球型蛍光灯	15形もしくは25形 8灯まで
調光対応 (100～10%)	LED器具	LED	3～100W
	白熱灯器具	白熱電球	360Wまで
	LED連続調光器具	LED	3～100W

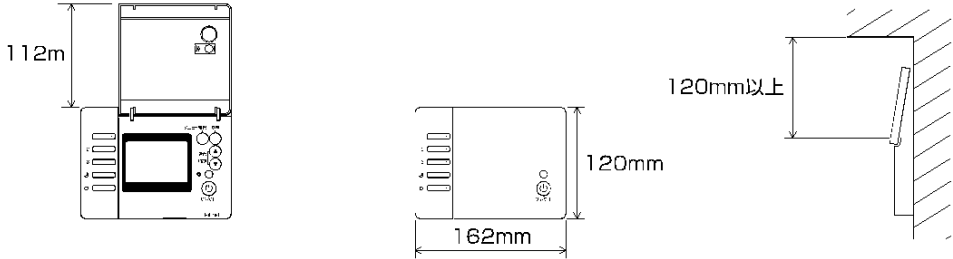
※本機の適合負荷はコイズミ照明器具専用となります。
※蛍光灯器具、ローボルトハロゲン照明器具は調光対応できません。
※調光機能付きの白熱灯器具は使用できません。
※LED照明器具を調光対応で使用する場合は、当社の連続調光用をお選びください。
※ブルレス機能のある照明器具はブルレススイッチが作動し、点灯状態が切替わる場合があります。
詳しくは照明器具の取扱説明書をご覧ください。

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 設置場所を確認する

カバーを開くために120mm以上のスペースが必要です。
また、プレート下側には取外す際に工具を差し込む穴があります。スペースを確保してください。



3 取付面がクロス貼りの場合

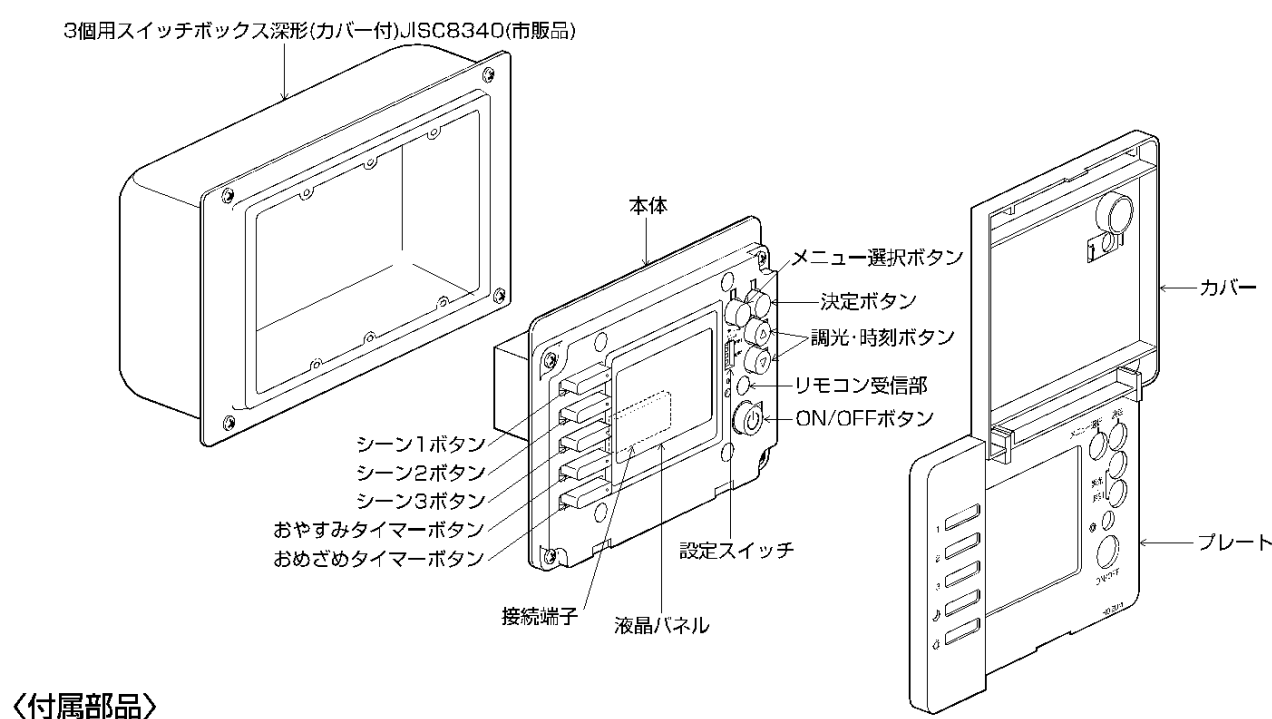
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

4 壁スイッチを設ける

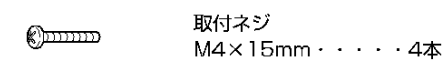
※ON/OFFボタンで消灯状態にしても電源は切れていません。ランプ交換の際に感電する恐れがあります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

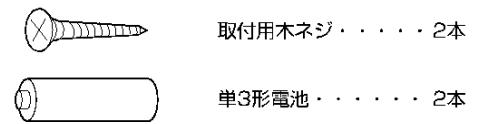
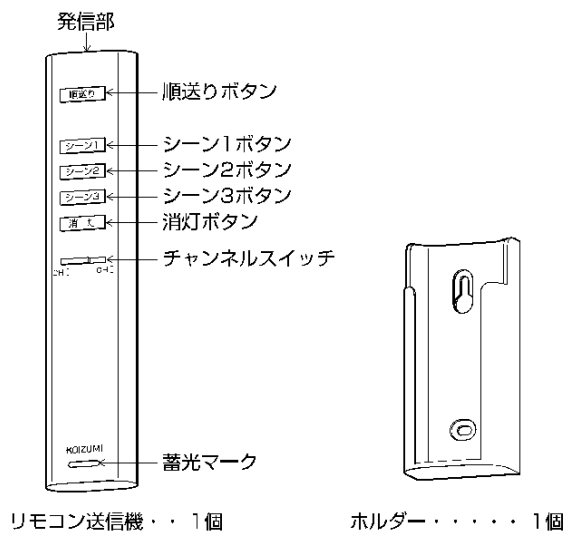
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉

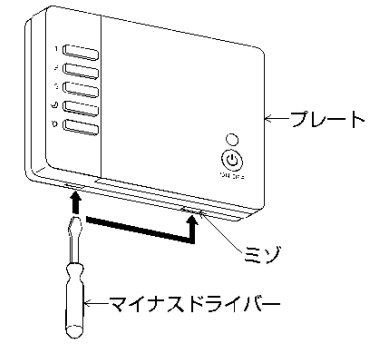


〈リモコン送信機一式〉



1 プレートを取りはずす

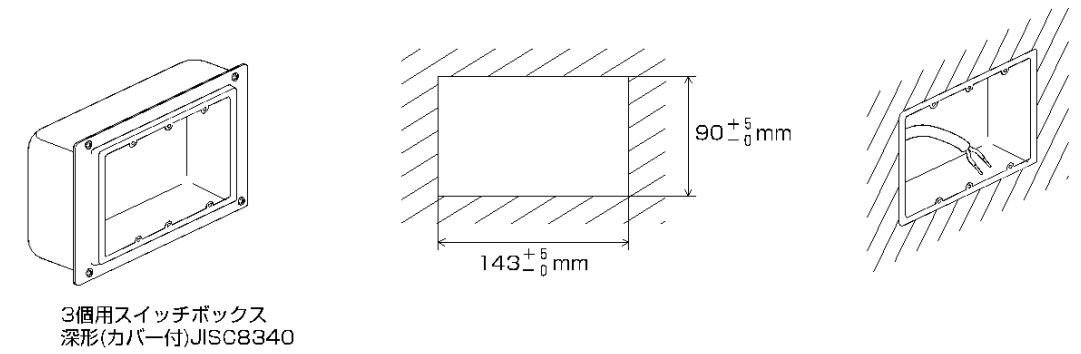
マイナスドライバーなどでプレート下側のミゾ(2ヶ所)に差し込み、本体から取りはずす。



2 スwitchボックスを取付ける

3個用スイッチボックス深形(カバー付き)(市販品)を使用する。

※必ず金属製のスイッチボックスを使用してください。

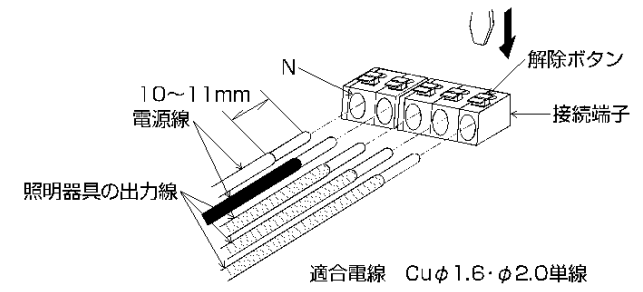


3 電源線を接続する

電源線および照明器具の出力線はVVFまたはIV(銅単線)φ1.6またはφ2.0専用です。
電線の被覆を10～11mmむき、接続端子に確実に差し込む。
はずす時はドライバーなどで解除ボタンを押し、電源線を抜く。

※結線図に従って接続してください。

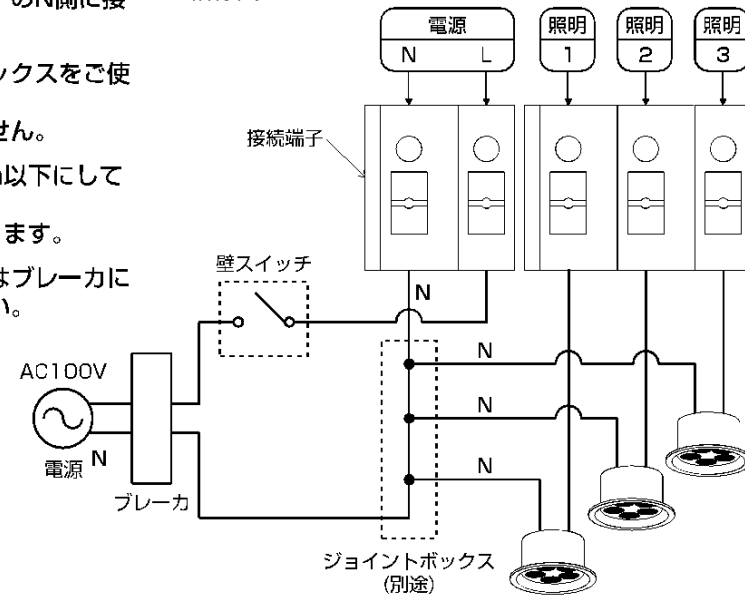
△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



<結線の際にご注意>

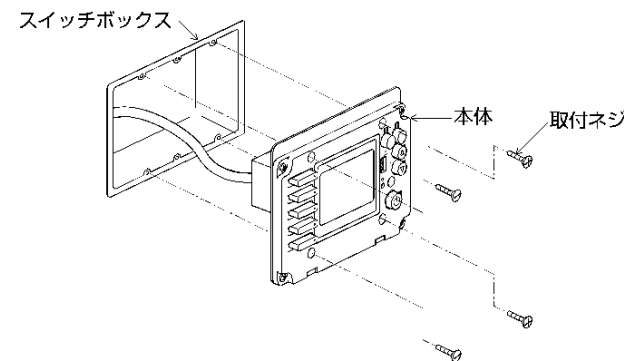
- ※照明器具のニュートラル側は接続端子のN側に接続してください。
- ※ニュートラルの接続はジョイントボックスをご使用ください。
スイッチボックス内では接続できません。
- ※本体とジョイントボックスの間は3m以下にしてください。
3m以上の場合チラツキの原因になります。
- ※ランプ交換の際は壁スイッチもしくはブレーカによって機械的に電源を切ってください。

結線図



4 本体を取付ける

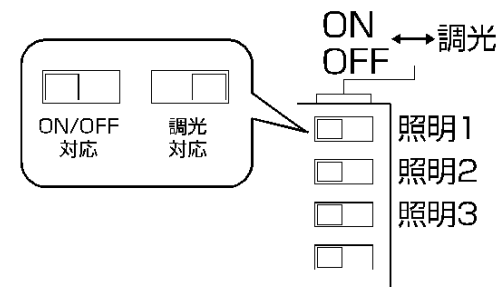
本体をスイッチボックス(市販品)に合わせ、取付ネジで取付ける。



5 適合負荷の設定をする

設定スイッチを操作して接続している照明器具をON/OFF対応または、調光対応に設定してください。

- ※出荷時は、全てON/OFF側に設定されています。
- ※スイッチの操作は精密ドライバーなどで行なってください。
- ※壁スイッチを切ってから操作してください。
ON/OFFボタンまたはリモコンでの消灯状態時に操作しても設定できません。
設定スイッチを変更した場合は、壁スイッチを入れるまで30秒お待ちください。
- △警告 調光できない負荷を調光対応で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。



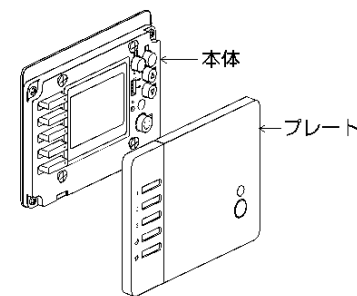
6 プレートを取付ける

プレートを手体にはめ込む。

7 点灯の確認を行なう

電源を入れて、1回路ごとに照明器具の点灯が操作できることを確認する。

- ※操作方法は、付属の取扱説明書を参照してください。



❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 照明器具の光源がちらつく場合があります。コイズミ照明お客様相談室、サービスセンターにご相談ください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

 KOIZUMI コイズミ照明器具用部品

取扱説明書

型 番 AEE690139・AEE690140

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
	製品に直接断熱材をかぶせた施工はできません。 →火災・感電の原因になります。 断熱材を使用される場合は、必ず金属ボックスを使用してください。		埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものを ご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され、火災・落下によるけがの原因になります。
 禁止	説明書に記載された適合負荷、最大負荷容量以下でご使用ください。照明器具以外の負荷は使用できません。 →火災・感電の原因になります。		ランプ交換の際は、壁スイッチもしくはブレーカによって機械的に電源を切ってください。 →メモリーライトコントローラのON/OFFスイッチで消灯状態にしても電源は切れていません。ランプ交換の際に感電する恐れがあります。
 厳守	適合負荷切替スイッチは負荷に合わせて、正しく設定してください。 →調光が出来ない負荷を調光設定で使用された場合、器具の故障や火災の原因になります。	 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		

 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
 禁止	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。	 禁止	周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。 →電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →電子部品の劣化や絶縁不良による火災・感電の原因になります。		

■目次

■仕様・・・・・・・・・・・・・P.2	■おやすみタイマーについて・・・・・・・・P.8
■適合負荷・・・・・・・・・・・・・P.2	■おめざめタイマーについて・・・・・・・・P.9
■メモリーライトコントローラについて・P.3	■チャンネル設定について・・・・・・・・P.10
■現在の設定状況について・・・・・・・・P.4	■リモコン送信機について・・・・・・・・P.11
■シーンの設定について・・・・・・・・P.4	■適合負荷の設定について・・・・・・・・P.12
■現在時刻の合わせ方について・・・・・・P.5	■修理を依頼される前に・・・・・・・・P.12
■タイマー機能の説明・・・・・・・・・・P.6	■使用上のご注意・・・・・・・・・・P.13
■タイマー作動時の照明選択について・・P.7	■器具のお手入れ・・・・・・・・・・P.13

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。	
< 保 証 に つ い て > 1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 3. ランプ(LED電球含む)・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。 4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 (4)車内、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 (5)施工上の不備に起因する故障や不具合 (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 (7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合 6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。 7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。		<アフターサービスについて> 1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。 2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 3. 販売店・工事店にて依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。 4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。 ※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載の「コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンター」にお問合せください。	
保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号	
お買上年月日			
お 客 様	お名前		
	ご住所		
	電話 ()		

コイズミ照明株式会社

再生紙を使用しています。

■仕様

型番	AEE690139・AEE690140		
定格電圧	100V		
周波数	50/60Hz共用		
回路数	3回路		
メモリシーン	3シーン		
おやすみ機能	おやすみタイマー おやすみタイマーに調光対応負荷を1つ以上設定することで、おやすみ機能開始から徐々に調光します。 おめざめタイマーに設定された負荷とON/OFF対応負荷は、おやすみ機能開始時に消灯します。 おやすみタイマー設定 10分・30分・60分 選択可能 タイマー機能終了の出力 0%・10% 選択可能		
	OFFタイマー おやすみタイマーに調光対応負荷を設定していない場合は、タイマー設定時間経過後、照明を全消灯します。		
おめざめ機能	おめざめタイマー おめざめタイマーに調光対応負荷を1つ以上設定することで、おめざめ時刻の30分前から徐々に明るくなります。 おやすみタイマーに設定された負荷とON/OFF対応負荷は、おめざめ機能開始時に消灯し、おめざめ時刻に点灯します。 タイマー機能終了後の出力 100%		
	ONタイマー おめざめタイマーに調光対応負荷を設定していない場合は、タイマー設定時刻経過後、100%点灯します。		
最大負荷容量(断熱施工なし)	360VA/回路以下 3回路合計 720VA以下		
最大負荷容量(断熱施工あり)	360VA/回路以下 3回路合計 480VA以下		
適合別売リモコン	AEE690141		
適合スイッチボックス	3個用スイッチボックス深形(カバー付) JIS C 8340		

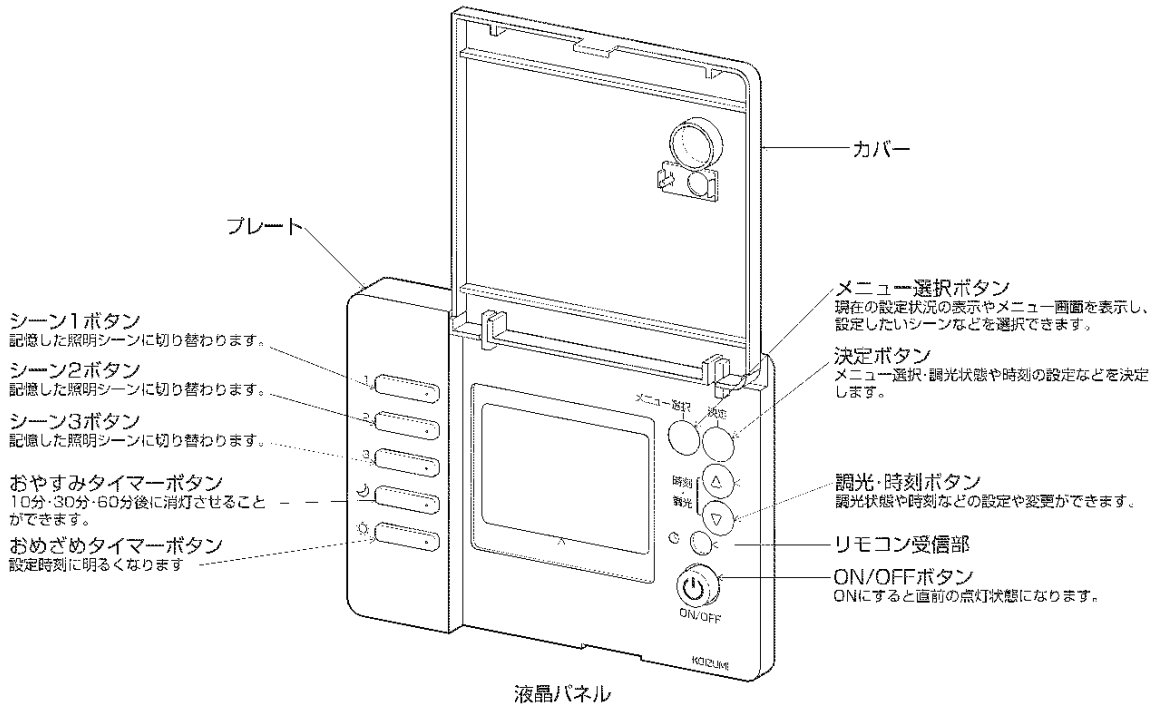
■適合負荷

適合負荷の設定	適合光源		対応負荷
ON/OFF対応	白熱灯器具	白熱電球	360Wまで
		ローボルトハロゲン	75～300W
	蛍光灯器具	FHC	66～114W
		FHF	45W高出力×2灯用 4台まで 45W高出力×1灯用 6台まで
		FRT	500～1500 7灯まで
		電球型蛍光灯	15形もしくは25形 8灯まで
調光対応 (100～10%)	LED器具	LED	3～100W
	白熱灯器具	白熱電球	360Wまで
	LED連続調光器具	LED	3～100W

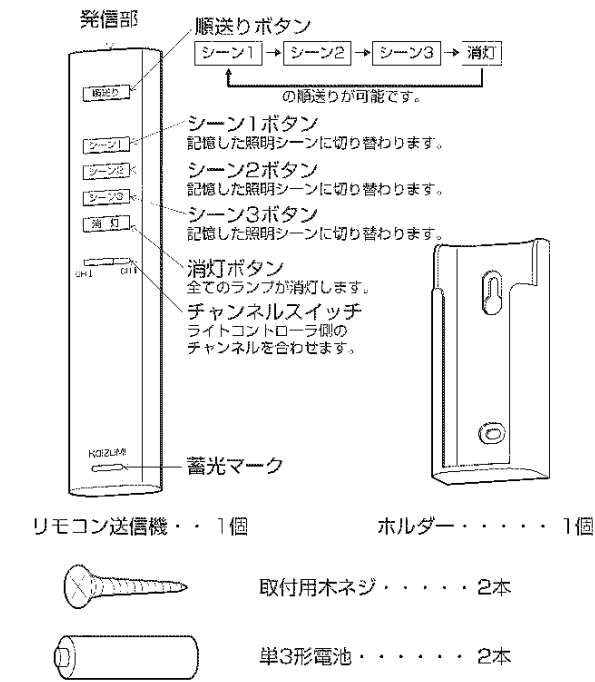
※本機の適合負荷はコイズミ照明器具専用となります。
※蛍光灯器具、ローボルトハロゲン照明器具は調光対応できません。
※調光機能付きの白熱灯器具は使用できません。
※LED照明器具を調光対応で使用する場合は、当社の連続調光用をお選びください。
※ブルレス機能のある照明器具はブルレススイッチが作動し、点灯状態が切替わる場合があります。
詳しくは照明器具の取扱説明書をご覧ください。

■メモリーライトコントローラについて

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈リモコン送信機一式〉



■現在の設定状況について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

メニュー選択ボタンで現在の設定状況を確認することができます。

カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

メニュー選択ボタン

メニュー選択ボタンを1回押すと現在の設定状況が表示する。

例：シーン1で点灯中

※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。
※リモコン送信機で消灯した場合、シーンの数字は表示されません。
※おやすみタイマーを設定していない場合、おやすみタイマーの状況は表示されません。
※おめざめタイマーや現在時刻が設定されていない場合、「12:00」で点滅表示されます。
※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■シーンの設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

シーン(1～3)ボタンを押すと記憶した照明シーンで点灯します。(押したボタンの右側を緑点灯します。)

シーン(1～3)ボタン

カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

メニュー選択ボタン

メニュー選択ボタンを2回押すとメニュー画面が表示する。

調光・時刻ボタン

メニュー選択ボタンを押して設定を変えたいシーンを選び、決定ボタンを押す。(例としてシーン1を選択)

例：シーン1で点灯中

メニュー選択ボタンを押して明るさを変えたい照明(1～3)を選び調光・時刻ボタンで好みの明るさにして決定ボタンを押す。

※蛍光灯器具はON/OFF対応なので点灯が消灯しかできません。
※明るさを変えた後に決定ボタンを押さないとシーンに記憶できません。

※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。
※上記の方法以外に、シーンボタンを押してから決定ボタンを押すと照明(1～3)を選択して明るさを変えることができます。
明るさを変えた後にシーンボタンを"ビ"と鳴るまで長押しするとシーンに記憶することができます。
※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■現在時刻の合わせ方について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

出荷時、壁スイッチまたはブレーカをONにした場合は「12:00」の点滅表示となります。

メニュー選択ボタン

決定ボタン

調光・時刻ボタン

カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

メニュー選択ボタンを2回押すとメニュー画面が表示する。

メニュー選択ボタンを押して「現在時刻」を選び、決定ボタンを押す。

調光・時刻ボタンを押すと"時"が点滅表示になり、1回押す毎、または長押しで設定する。

メニュー選択ボタンを押すと"分"が点滅表示になり、調光・時刻ボタンを1回押す毎、または長押しで設定する。

決定ボタンを押すと点滅が止まり、時刻が決定される。

例：シーン1で点灯中

※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。
※現在時刻設定後、壁スイッチまたはブレーカをOFFにした場合は「12:00」の点滅表示となります。
※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■タイマー機能の説明

適合負荷の設定 照明選択は一例です。

●おやすみタイマー おめざめタイマー

おやすみ機能開始
100% (ブザー・ビビビ)

照明3
照明1
照明2
下限点灯

0%(消灯)
おやすみ機能開始前
おやすみ機能動作中
おやすみ機能終了後
おめざめ機能開始前
おめざめ機能動作中
おめざめ機能終了後

おめざめ時刻
30分前

調光対応
おやすみ選択以外は消灯
おやすみ選択は下限点灯
調光対応
おめざめ選択は下限点灯
おめざめ選択以外は消灯

照明1 調光対応 おやすみ選択
照明2 調光対応 おめざめ選択
照明3 ON/OFF対応

●OFFタイマー

おやすみ機能開始
100% (ブザー・ビビビ)

照明2
照明1
照明3

0%(消灯)
おやすみ機能開始前
おやすみ機能動作中
おやすみ機能終了後

調光対応
おやすみ選択以外は消灯
おやすみ機能終了時に消灯

照明1 調光対応 おめざめ選択
照明2 ON/OFF対応
照明3 ON/OFF対応

●ONタイマー

おめざめ時刻

100%

照明2
照明1
照明3

0%(消灯)
おめざめ機能開始前
おめざめ機能動作中
おめざめ機能終了後

調光対応
おやすみ選択以外は消灯
おめざめ機能終了時に100%点灯

照明1 調光対応 おめざめ選択
照明2 ON/OFF対応
照明3 ON/OFF対応

タイマー機能		適合負荷の設定	照明選択	機能開始前	機能開始	機能動作中	機能終了
おやすみ機能	おやすみタイマー	調光	おやすみ	点灯	点灯 ※1	徐々に下限点灯	下限点灯
			おめざめ	点灯/消灯	消灯 ※2	消灯	消灯
		ON/OFF	—	点灯/消灯	消灯	消灯	
	OFFタイマー	調光	おめざめ	点灯	点灯	消灯	消灯
		ON/OFF	—	点灯	点灯	消灯	消灯
				消灯	消灯	消灯	消灯
おめざめ機能	おめざめタイマー	調光	おやすみ	点灯/消灯	消灯	100%点灯	
		おめざめ	点灯/消灯	下限点灯	徐々に100%点灯	点灯	
	ONタイマー	ON/OFF	—	点灯/消灯	消灯	点灯	
				点灯	点灯	100%点灯	
		調光	おやすみ	点灯	点灯	100%点灯	
				消灯	消灯	点灯	
ON/OFF	—	点灯	点灯	点灯			
		消灯	消灯	消灯			

下限点灯・・・ P8「■おやすみタイマーについて」の照明器具の点灯状態
※1 機能開始前にON/OFF対応の照明が点灯している場合は、100%点灯になります。
※2 機能開始時に全ての照明器具が消灯状態になる場合は、100%点灯から徐々に下限点灯になります。

■タイマー作動時の照明選択について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

タイマー作動時に徐々に明るくなったり、暗くなる照明器具を選択できます。

※適合負荷をON/OFF対応に設定している照明は選択できません。
設定スイッチの操作につきましては、■適合負荷の設定について(P.12)をご覧ください。

※おやすみタイマー、おめざめタイマー(徐々に明るくなったり、暗くなる)を使用する場合は、調光モード負荷を1つ以上各タイマーの照明選択に設定してください。設定していない場合は、OFFタイマー・ONタイマーとなります。

メニュー選択ボタン
決定ボタン
調光・時刻ボタン

カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

メニュー選択ボタンを2回押すとメニュー画面が表示する。

メニュー
シーン1 シーン2 シーン3
おめざめ時刻 現在時刻
照明選択 CHスイッチ

メニュー選択ボタンを押して照明選択を選び、決定ボタンを押す。

メニュー
シーン1 シーン2 シーン3
おめざめ時刻 現在時刻
照明選択 CHスイッチ

おやすみ・おめざめ照明選択
照明1 照明2 照明3

おやすみ・おめざめ照明選択
照明1 照明2 照明3

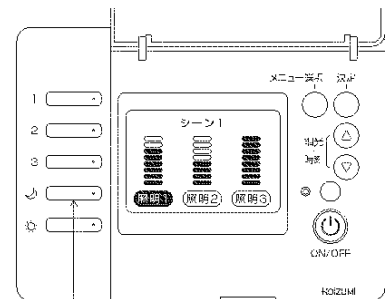
メニュー選択ボタンを押して照明器具を選び、調光・時刻ボタンで選択する。
「☀」おめざめタイマーに設定する。
「🌙」おやすみタイマーに設定する。
※決定ボタンを押さなくても選択した状態は記憶しています。

例：シーン1で点灯中

※出荷時は、照明1～照明3全ておやすみタイマーに設定しています。
※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。
※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■おやすみタイマーについて(ON/OFFボタンをONにしてください。)

- 照明が設定時間内に徐々に暗くなり消灯または10%点灯になります。
- ※照明選択(P.7)で「」に設定された調光対応の照明器具のみ徐々に暗くなります。
- ※ON/OFF対応の照明器具は、タイマー作動時に消灯します。
- ※調光モード負荷を照明選択(P.7)で「」に設定していない場合は、OFFタイマーになります。

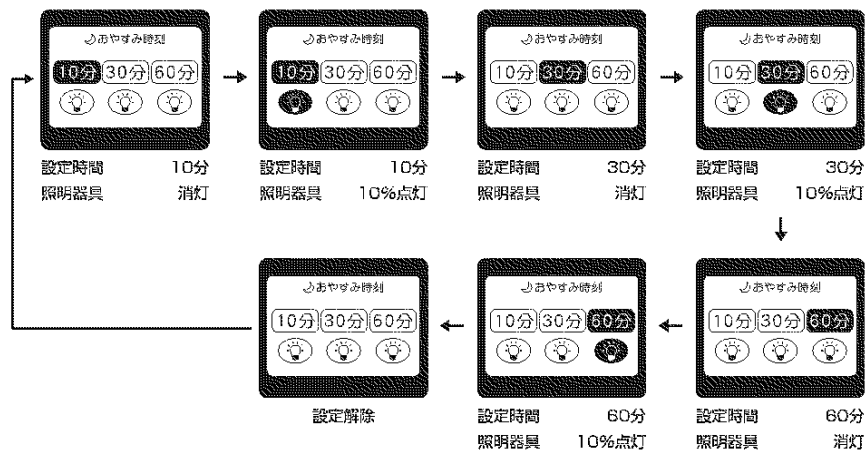


カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

おやすみタイマーボタンを押すごとに設定時間と10%点灯状態を切り替えることができます。

おやすみタイマーボタン

例：シーン1で点灯中



おやすみタイマーを作動する場合

おやすみタイマーボタンを押して設定時間と設定時間後の照明器具の点灯状態を選択する。

(例として設定時間10分、照明器具10%点灯を選択します。)
作動ランプが点滅し、選択してから約5秒後に確認音が「ピピピ」と鳴り、おやすみタイマーが作動する。

照明器具が徐々に暗くなり、設定時間(10分)後に照明器具10%点灯になる。

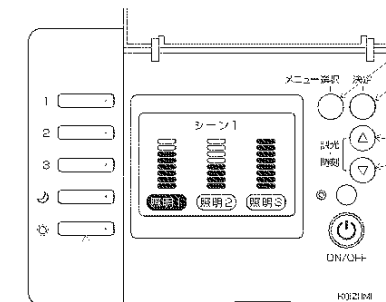


「ピピピ」

- ※解除する場合は、おやすみタイマーボタンを1回押すと信号が「ピピー」と鳴り、解除されます。
- ※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。
- ※おやすみタイマー作動中でもおめざめ時刻、現在時刻の変更ができます。
- ※おやすみタイマー作動中でもおめざめタイマーを作動させることができます。
ただし、おめざめタイマーの設定時刻はおやすみタイマー作動終了後以降に設定しないと正しく作動しません。
おやすみタイマーとおめざめタイマーの作動中の時刻が重複する場合は、おやすみタイマーが優先されます。
- ※おやすみタイマー作動中にライトコントローラやリモコン送信機のボタン操作で点灯状態を切り替えるとおやすみタイマーは解除されます。
- ※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■おめざめタイマーについて(ON/OFFボタンをONにしてください。)

- 設定時刻の30分前から徐々に明るくなります。
- ※初期設定は12:00
- ※現在時刻が設定されていない場合は、おめざめタイマーを設定することができません。
- ※照明選択(P.7)で「」に設定された調光対応の照明器具のみ徐々に明るくなります。
- ※ON/OFF対応の照明器具は、設定時刻経過後に100%点灯します。
- ※調光モード負荷を照明選択(P.7)で「」に設定していない場合は、ONタイマーになります。



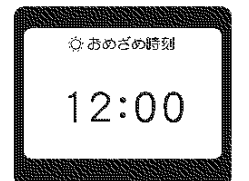
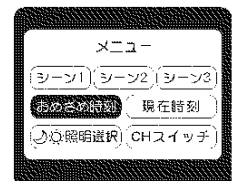
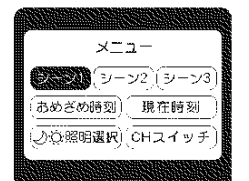
おめざめタイマーボタン

例：シーン1で点灯中

カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

メニュー選択ボタンを2回押すとメニュー画面が表示する。

メニュー選択ボタンを押して「おめざめ時刻」を選び、決定ボタンを押す。

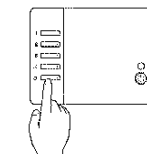


調光・時刻ボタンを押すと「時」が点滅表示になり、1回押す毎、または長押しで設定する。

メニュー選択ボタンを押すと「分」が点滅表示になり、調光・時刻ボタンを1回押す毎、または長押しで設定する。

決定ボタンを押すと点滅が止まり、おめざめ時刻が決定される。

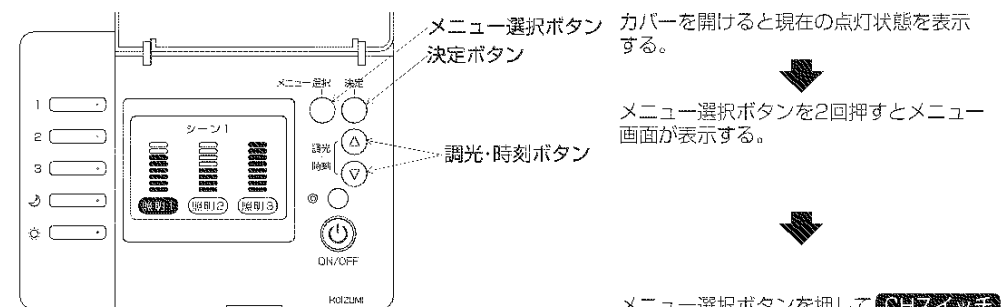
おめざめタイマーを作動する場合
おめざめタイマーボタンを1回押すとおめざめタイマーが作動し、ボタンの右側が緑点灯する。



- ※解除する場合は、おめざめタイマーボタンを1回押すと信号が「ピピー」と鳴り、解除されます。
- ※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。
- ※おめざめタイマー作動中でもおめざめ時刻の変更ができます。
- ※おめざめタイマー作動中でもおやすみタイマーを作動させることができます。
- ※おめざめタイマー作動中は、現在時刻の変更はできません。
- ※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■チャンネル設定について(ON/OFFボタンをONにしてください。)

リモコン送信機を操作する場合は、ライトコントローラ側のチャンネルとリモコン送信機のチャンネルを合わせてください。



例：シーン1で点灯中

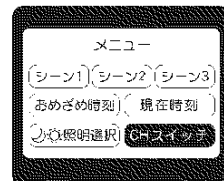
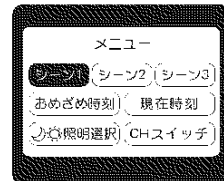
カバーを開けると現在の点灯状態を表示する。

メニュー選択ボタンを2回押すとメニュー画面が表示する。

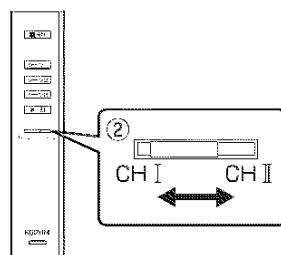
メニュー選択ボタンを押して「CHスイッチ」を選び、決定ボタンを押す。

調光・時刻ボタンを押して設定したいチャンネルに合う。

※決定ボタンを押さなくても設定したチャンネルは記憶しています。



リモコン送信機側



※80秒以上ボタンを操作しない場合、液晶パネルの表示が消えます。

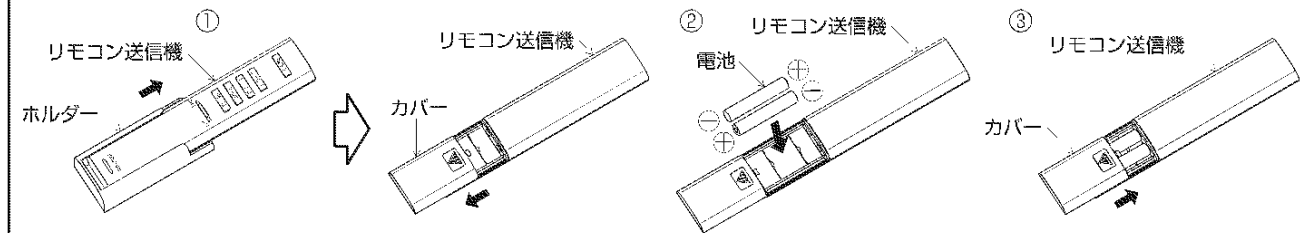
※各ボタンを操作する毎に信号音が鳴ります。

■リモコン送信機について

1 リモコン送信機をホルダーから取出す

- ① リモコン送信機裏側のカバーを手前に引き、カバーを外す。
- ② 電池の極性を表示に合わせて入れる。
- ③ カバーを取付ける。

お買い上げ時にセットされている電池はモニター用電池ですので、早く切れることがあります。あらかじめご了承ください。

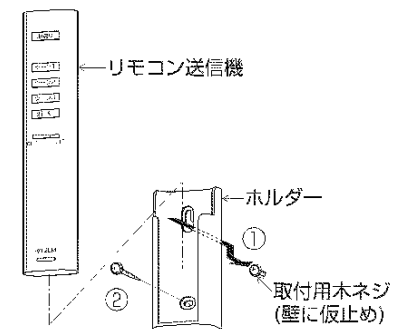


2 リモコン送信機を壁などに取付ける場合

- ① 必ず付属の取付用木ネジ1本を壁に仮止めしてから、ホルダーを引っ掛ける。
- ② 2本目の取付用木ネジを取付けてから仮止めの取付用木ネジをねじ込み、固定する。

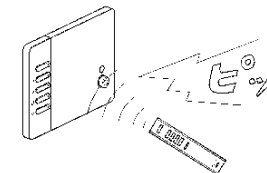
※その際、強く締め込まないようにする。ホルダーが破損するおそれがあります。

※操作する場合はホルダーから取り出し、器具に向けて行ってください。



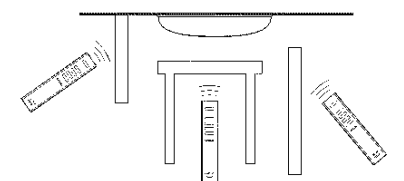
3 リモコン送信機を操作

すると確認音が本体よりします。



4 使用上のご注意

- このリモコン送信機は、コイズミメモリーライトコントローラ専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。他社の照明器具が動作する場合がありますが故障ではありません。その際は、器具とリモコン送信機のチャンネルを切り替えてください。
- 電池の寿命は、1日10回の常温使用で約半年です。電池は半年を目安に、必ず2本同時に交換してください。※充電式電池は使用できません。
- 器具によっては、反応が遅い場合がありますが故障ではありません。
- スイッチを早く押すと反応しない事がありますので、ゆっくり操作してください。
- メモリーライトコントローラ側の電源を切った場合は、リモコン送信機を操作しても器具は動作しません。メモリーライトコントローラ側の電源を入れてから操作してください。
- リモコン送信機は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因になります。
- 温度の高温になるものの近くでは使用しないでください。過熱・故障の原因になります。
- 室温が低い場合は、点灯直後の再操作に時間がかかることがあります。器具内の温度が上昇しますと正常に戻ります。
- リモコン送信機の発信部が汚れますと作動しにくくなります。乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ってください。
- リモコン送信機の周囲にしゃべり物がある場合、作動しない場所があります。しゃべり物をさけて再度スイッチを押してください。
- 器具をご使用になる部屋の天井・壁・床などの色が黒っぽいとリモコン送信機が作動しにくい場合があります。



■適合負荷の設定について

ランプの種類を替えたい場合や照明器具を取り替えたい場合は、■適合負荷(P.2)の表に従って設定スイッチの変更が必要になります。必ず、工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 警告 負荷容量を超えたり、調光できない照明器具を調光対応で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。工事店・電器店にご相談ください。

設定スイッチはプレートの下にあります。

■修理を依頼される前に

●動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行なってください。

現 象	考えられる原因	処 置
照明器具を操作できない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	ランプが切れている	ランプを交換する
リモコン操作ができない	チャンネルが合っていない	ライトコントローラとリモコン送信機のチャンネルを合わせる(■チャンネル設定についてをご確認ください)
	リモコン送信機電池の極性⊕⊖が間違っている	電池を正しく入れる
	リモコン送信機の電池が切れている	電池を交換する
調光できない	設定スイッチがON/OFF対応に設定されている	調光可能な照明器具であることを確認してから工事店・電器店に相談する
	調光できない照明器具を調光対応で使用する	適合負荷の設定をON/OFF対応にする(適合負荷の設定を変更した場合は必ず、ブレーカや壁スイッチで電源を切ってから操作してください)
	調光できない照明器具を使用している	そのまま(ON/OFF対応)で使用する
おめざめタイマーが作動しない	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する(■現在時刻の合わせ方についてをご確認ください)
勝手に点灯や消灯する	おやすみタイマーやおめざめタイマーが作動中になっている	おやすみタイマーやおめざめタイマーを解除する(■おやすみタイマーについてや■おめざめタイマーについてをご確認ください)

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店・電器店、コイズミ照明お客様相談室・サービスセンターにご相談ください。

⚠ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 製品には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。
※周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合など寿命が短くなります
- 内部部品の発熱により表面が熱くなることがありますが、異常ではありません。
- 調光時に、うなり音がすることがありますが、異常ではありません。
- 停電などで電源が切れた場合、メモリーシーンの状態を記憶しています。
- カバーの開閉はていねいに操作してください。必要以上に力を加えますと破損する恐れがあります。
- メモリーライトコントローラの設定操作が終了しましたら、カバーは閉じた状態で使用ください。
- 照明器具の光源がちらつく場合があります。コイズミ照明お客様相談室、サービスセンターにご相談ください。

- 器具のお手入れ ⚠ 注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。
- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
 - 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。